



Seisen
Junior & Senior
High School

清泉女学院中学高等学校

〒247-0074 神奈川県鎌倉市城廻200
TEL 0467-46-3171 FAX 0467-46-3157 http://www.seisen-h.ed.jp

カイロス

καίρος

第50号

2013年4月22日発行

努力をしなければ報われない



校長
須田 和男

学校の努力目標を「自らを高めよ」として掲げて三年目になります。文字通り生徒一人一人が一人の人間としてより良く高まつて欲しい、また学生の自分である勉学という点においても、甘んじることなく自らを高め、自らの夢や希望を実現して欲しいとの願いから、教職員は一九となつて日々の教育活動に取り組んでいます。ロンドンオリンピックでメダリストになったあるアスリートが「努力しても報われないことがある。しかし、努力をしなければ報われない。」と語っていたのが印象に残っています。私も同感でした。努力しても報われないほうが多いといつても良いかもしれませぬ。夢が挫折し、新たな夢に転じることもし決して珍しいことではありません。それでも「努力をしなければ、夢は実現できない」ことは事実だと思います。

学校ではこの二年間、生徒たちの夢や希望が実現できるよう通常の教科指導の枠を超えて「ステツプアップタイム」「スーパープレツプ」という特別時間を設けたり、また補習、補講なども増やしています。これらの実践の成果が少しずつ現われてきていると思つています。

千名を超える生徒たちは、みな個性や能力も、また将来の夢や希望も様々です。違いがあつて当然です。清泉には、その違いを互いに認め合うという明るい校風が良き伝統として根付いています。この校風・伝統を大切にしながら、「努力が報われるよう」さらなる発展を目指して教育実践を積み重ねて行きたいと考えています。

ところで、今年度から実施する新しい試みをご紹介します。一つ目は、「卒業生からのメッセージ」という小冊子を発行いたします。これまで、本校では高校一年の「総合的な学習の時間」を活用して、「卒業生から話を聞く」という時間を同窓会の皆様のご協力を頂き実施してきました。この時間は、生徒たちにとって先輩から様々な実践や体験談を直接伺

え、自分の生き方や将来について考えたりすることができるよう大変意義のある貴重な時間でした。残念ながら教育課程の改訂に伴い、この時間を定期的に確保できなくなりました。そこで、本校では卒業生に依頼し、それぞれの立場から様々なメッセージをこの小冊子（毎年発行予定）を通して発信して頂くことにいたしました。この小冊子を手にした生徒たちが、自らの生き方を振り返ったり、これからの生き方を考えたり、また新たな夢や希望に胸膨らませたりしてくれることを期待しています。

二つ目は、「清泉女学院オープンアカデミア」という講演会を実施します。社会の様々な分野で活躍されている卒業生に講演を頂き、これを通して「清泉の文化」を広く発信したいと考えています。本校の保護者（内容によっては生徒も）や、清泉小学校や本校の受験を考えていらっしゃる保護者にご案内したいと考えています。本年度の予定を八ページに掲載してあります。ぜひお誘い合わせの上、ご参加ください。

清泉のより良き発展のため、今後とも皆さまのご理解とご協力をぜひともお願い申し上げます。



◆ INSIDE ◆ ② 新年度の取り組み・年間行事・新担任紹介 ③ 卒業式・清泉百景 今富雅子先生 ④⑤ 校外で行われる活動紹介・被災地支援活動に参加 ⑥ 学生生活進行形 国際基督教大学 61期 櫛田怜さん、松本苑子さん ⑦ 短信・中学合唱祭・異動 ⑧ 清泉女学院のロゴ完成・飯島先生の実験がセンター試験に採用・清泉オープンアカデミアのお知らせ